

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	議会運営事務事業				会計	款	項目	大	小
					01	01	01	03	02
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			主管課	議会事務局			
施策	6-2	健全で効率的な行政運営			主管課長	矢口 道夫			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市議会（市議会議員）	意図	地方自治法に則った議会運営を行い、積極的な情報公開により市民に開かれた運営に努める。
事業内容	年4回開かれる定例会や臨時会、各種委員会の会議録作成、議案、請願・陳情の処理及び議会だよりの発行など、議会運営全般についての事業を行っている。			
事業開始から現在までの状況変化	行政への市民ニーズの多様化並びに地方分権が進む中、市長提出議案、議員提出議案、請願・陳情件数が増加している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	議案、請願・陳情等の件数	170	158	151	
②	本会議、常任・特別委員会の開催日数	83	89	109	日	→→	
③	行政視察等の実施件数	13	21	18	件	→→	
④							
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 議会のオープン化（透明、参加、協働）に向け、ICT技術の積極的な活用（Ustreamを利用して中継）を図っている。						
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		50,229,542	52,714,246	53,034,101			
事業費(b)(円)		31,289,542	34,769,246	35,273,701			
うち一般財源		31,289,542	34,769,246	35,273,701			
職員給与費(c)(円)		18,940,000	17,945,000	17,760,400			
人役・職員(人)		2.50	2.50	2.20			
人役・再任用(人)				1.00			
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H25)の改善計画	情報発信及び情報の共有化を図るため、さらにICTの活用推進を図る。	③取り組みの課題	情報公開を進める手段として、ホームページの改修を継続的に実施していく。
②今年度(H25)に実施した取り組み	議会の正式な記録であり、情報発信の基本である議事録の作成にあたっては、経験豊富な再任用職員を採用し、効率化を図った。	④今後の改善計画	今後の情報発信の資料となるよう、ホームページに対する利用者アンケートの設置を検討する。